

# 西日本生産性会議2024

第52回 高松開催

## 生産性改革の新潮流

～ 労使で歩む日本再生への道～



瀬戸内国際芸術祭作品・ヘザー・B・スワン+ノンダ・カザリティス「海を夢見る人々の場所」 Photo・Keizo Kioku

開催日

2024.7.25(木) 26(金)

開催  
場所

JRホテルクレメント高松

〒760-0011 高松市浜ノ町1-1 TEL (087) 811-1111

主催 / 中部生産性本部・関西生産性本部・中国生産性本部・九州生産性本部・四国生産性本部

協賛 / 日本生産性本部・全国労働組合生産性会議・四国地方労働組合生産性会議

後援 / 四国経済産業局・香川県・高松市・四国経済連合会・四国商工会議所連合会・経済同友会(徳島・香川・愛媛・土佐)・連合四国ブロック連絡会

# ご案内

---

わが国の経済・社会活動は、長く続いたコロナ禍から脱し、正常化に向けた動きが着実に進んでいます。しかしながら、3年以上にわたるコロナ対応は、企業活動はもとより、私たちの働き方や生活スタイルに大きな影響をもたらしました。また、経済活動の正常化に伴い、わが国が抱える構造的な人手不足は、より深刻な状況となっています。さらには、不安定な国際情勢、急速な技術化・デジタル化への対応、環境問題やSDGsへの取り組みなど、今後の企業経営には多くの課題が山積しております。

このような環境下において、各企業が持続的に成長・発展し、経済の好循環を生み出していくためには、労使協力して生産性改革に取り組んでいくことが不可欠です。

西日本地域の5つの生産性本部（中部・関西・中国・九州・四国）は1973年以来「西日本生産性会議」を開催し、労使の共通課題について具体的な行動の方向性を探ってまいりました。

第52回を迎える今回は、「生産性改革の新潮流～労使で歩む日本再生への道～」を統一テーマとして、高松にて開催させていただきます。西日本地域の生産性運動に携わる方々が一堂に会し、それぞれの立場から日頃培った貴重な経験を共有することにより、新時代を拓く新たな生産性運動の発展と実践に役立つ会議に致したく存じます。

ご多忙の折とは存じますが、ご関係者お誘い合わせの上、多数のご参加を賜りますようお願い申し上げます。

中部生産性本部	会長	石黒	武
関西生産性本部	会長	大坪	清
中国生産性本部	会長	中川	賢剛
九州生産性本部	会長	酒見	俊夫
四国生産性本部	会長	長井	啓介



# 全体プログラム 第52回 西日本生産性会議2024

## Day 1 7.25 thu 13:30 - 18:30

13:30 - 13:40	開会挨拶	四国生産性本部 会長 (四国電力株式会社 取締役社長社長執行役員)	長井 啓介
13:40 - 13:50	来賓挨拶	日本生産性本部 会長 (キッコーマン株式会社 取締役名誉会長 取締役会議長)	茂木友三郎氏
13:50 - 14:50	基調講演	「日立の事業トランスフォーメーションと今後の価値創造」 (株)日立製作所 取締役会長代表執行役	東原 敏昭氏
14:50 - 15:10	休憩		
15:10 - 17:10	基調討議	「生産性改革の新潮流」～労使で歩む日本再生への道～ 【パネリスト】 アサヒグループホールディングス(株) 取締役会長 兼 取締役会議長 日本労働組合総連合会 副会長 (全日本自動車産業労働組合総連合会 会長) (株)日本総合研究所 理事長 【コーディネーター】 早稲田大学 法学学術院 教授 【座長】 中国生産性本部 会長 (中国電力株式会社 代表取締役社長執行役員)	小路 明善氏 金子 晃浩氏 翁 百合氏 水町勇一郎氏 中川 賢剛
17:30 - 18:30	参加者交流パーティー		

## Day 2 7.26 fri 9:30 - 15:45

9:30 - 11:30	第1討議	「エンゲージメントを高める労使の挑戦」 【パネリスト】 三井住友トラスト・ホールディングス(株) 執行役 三井住友信託銀行(株) 執行役員 Well-being推進担当 SCSK(株) 執行役員 人事分掌役員補佐 (DEIB・Well-Being推進担当) LIXIL 労働組合 中央執行委員長 【コーディネーター】 (独)労働政策研究・研修機構 理事長 【座長】 中部生産性本部 会長 (大同特殊鋼株式会社 代表取締役会長)	矢島 美代氏 河辺 恵理氏 野中 千年氏 藤村 博之氏 石黒 武
11:30 - 12:20	昼食		
12:20 - 14:20	第2討議	「挑戦企業の躍動」～独自経営が創り出す新たな価値～ 【パネリスト】 浅野燃糸(株) 代表取締役社長 (株)オーディオストック 代表取締役社長 (株)Lib Work 代表取締役社長 【コーディネーター】 (株)国際社会経済研究所 理事長 【座長】 関西生産性本部 会長 (レンゴー株式会社 代表取締役会長兼CEO)	浅野 雅己氏 西尾周一郎氏 瀬口 力氏 藤沢 久美氏 大坪 清
14:20 - 14:35	休憩		
14:35 - 15:35	特別講演	「先を読み、大局を見極め、道を切り拓く～藤井八冠の活躍とAIとの共存～」 日本将棋連盟棋士 十七世名人	谷川 浩司氏
15:35 - 15:45	開会挨拶	九州生産性本部 会長 (西部ガスホールディングス株式会社 取締役相談役)	酒見 俊夫

# Day 1 7.25 thu 13:30 - 18:30

13:30 - 13:40 **開会挨拶** 四国生産性本部 会長 **長井 啓介**  
(四国電力㈱ 取締役社長社長執行役員)

13:40 - 13:50 **来賓挨拶** 日本生産性本部 会長 **茂木友三郎氏**  
(キッコーマン㈱ 取締役名誉会長 取締役会議長)

13:50 - 14:50 **基調講演 「日立の事業トランスフォーメーションと今後の価値創造」**



**㈱日立製作所 取締役会長代表執行役 東原 敏昭氏**

1977年4月日立製作所入社。電力会社や鉄道会社など様々な分野のお客様に納める制御システムに関する品質保証に長く従事。ドイツ駐在や子会社社長などを経て2014年4月社長兼COO、2016年4月社長兼CEOと歴任。2022年4月より現職。社外でも経団連副会長などの要職を兼任し、産業競争力強化や教育、DX、GXなど我が国の抱える様々な社会課題の解決に尽力。著書：「日立の壁」(東洋経済新報社)

14:50 - 15:10 休憩

15:10 - 17:10 **基調討議 「生産性改革の新潮流」～労使で歩む日本再生への道～**

わが国の経済・社会活動は、長く続いたコロナ禍から脱し、正常化に向けた動きが着実に進んでいるものの、3年以上にわたるコロナ対応は、企業活動はもとより、私たちの働き方や生活スタイルに大きな影響をもたらした。また、構造的な人手不足や不安定な国際情勢、急速な技術化・デジタル化への対応、環境問題やSDGsへの取組みなど、今後の企業経営には課題が山積している。このような環境下において、主要先進国において低下しつつある日本の国際的地位を回復し、経済・社会を持続的に成長させていくためには、労使が協力して生産性を向上させていくことが不可欠である。今後の生産性運動について、労使がいかに取り組み、新たな潮流を起こしていくかについて検討する。

**【座長】 中国生産性本部 会長 中川 賢剛**  
(中国電力㈱ 代表取締役社長執行役員)

**【パネリスト】**



**アサヒグループホールディングス㈱ 取締役会長 兼 取締役会議長 小路 明善氏**

1975年アサヒビール㈱入社。2001年執行役員 経営戦略・人事戦略・事業計画推進担当、2003年アサヒ飲料㈱常務取締役企画本部長、2006年アサヒ飲料㈱専務取締役、2007年アサヒビール㈱常務取締役兼常務執行役員、2011年アサヒビール㈱代表取締役社長、2018年アサヒグループホールディングス㈱代表取締役社長兼CEOを経て、2021年から現職(取締役会長兼取締役会議長)



**日本労働組合総連合会 副会長 金子 晃浩氏**  
(全日本自動車産業労働組合総連合会 会長)

浜松市出身。1992年トヨタ自動車㈱入社。2002年に全トヨタ労連の専従役員となる。2017年に自動車総連 事務局長に就任し、2019年にこれまでの春闘方針を転換し、「絶対額を重視した取り組み」をすすめる。2021年9月に自動車総連会長及び金属労協議長に就任。同年10月に連合 副会長に就任。



**㈱日本総合研究所 理事長 翁 百合氏**

1982年慶應義塾大学経済学部卒業、84年同大学院経営管理研究科修士課程修了、日本銀行入行。92年より㈱日本総合研究所、2018年4月より現職。京都大学博士(経済学)。内閣官房「全世代型社会保障検討会議」構成員、内閣府「選択する未来2.0」懇談会座長などを歴任。現在、内閣官房「新しい資本主義実現会議」構成員、税制調査会会長、等。主な著書に「金融危機とブルーデンス政策」(日本経済新聞出版社)等。

**【コーディネーター】**



**早稲田大学 法学学術院 教授 水町勇一郎氏**

東京大学法学部卒業。ニューヨーク大学ロースクール客員研究員、パリ・ナンテール大学客員教授、東京大学社会科学研究所教授等を経て、2024年4月から早稲田大学法学学術院教授。働き方改革実現会議議員、規制改革推進会議働き方・人への投資WG専門委員、厚生労働省労働基準関係法制研究会委員、内閣官房新しい資本主義実現会議三位一体労働市場改革分科会委員などを歴任。主な著書として、『詳解 労働法(第3版)』(東京大学出版会、2023年)、『労働法(第10版)』(有斐閣、2024年3月)、『労働法入門(新版)』(岩波書店、2019年)など。

17:30 - 18:30 **参加者交流パーティー**

## Day 2 7.26 fri 9:30 - 15:45

9:30 - 11:30

### 第1討議 「エンゲージメントを高める労使の挑戦」

課題が山積し、先行きが見通せない経済・社会環境の中で、企業が持続的に成長・発展していくためには、そこで働く人材が意欲的に活躍しつつ、新たな製品やサービスを生み出していくことが必要である。人材がその持てる能力を遺憾なく発揮するためのバックボーンとなるエンゲージメントの向上につながる人材戦略のあり方について検討する。

【座長】 中部生産性本部 会長

(大同特殊鋼(株) 代表取締役会長)

石黒 武

#### 【パネリスト】



三井住友トラスト・ホールディングス(株) 執行役  
三井住友信託銀行(株) 執行役員 Well-being推進担当

矢島 美代氏

早稲田大学卒業。住友信託銀行(現・三井住友信託銀行)入社後、マーケット事業で為替ディーラーを担当。金融法人営業、ポートフォリオマネージャーなどを経て、40歳のとき港南台支店にて信託銀行業界初の女性支店長に抜擢される。新商品開発や投資信託販売開始、CS推進部の新設、2011年の東日本大震災直後の二子玉川支店の開設に従事するなど、複数の新規業務の立ち上げに携わる。2人の子育て、親の介護をしながら、仕事を継続。16年、法人業務部に女性初の執行役員に。21年から現職。



SCSK(株) 執行役員 人事分掌役員補佐 (DEIB・Well-Being推進担当) 河辺 恵理氏

住商コンピューターサービス(株)(現・SCSK(株))に入社。流通業や金融業、等の大企業向けSIサービスに長年従事しライン職を歴任。2013年より3年間、人事にて働き方改革をはじめ、人材開発・ダイバーシティ・健康経営を推進。2014年に同社初の女性役員として人事グループ副グループ長に就任。その後、グローバル事業やリソース戦略責任者などを歴任。2023年より、人事において健康経営からWell-Being経営への深化を目指した活動を推進中。



LIXIL 労働組合 中央執行委員長

野中 千年氏

2001年トステム(株)(現株LIXIL)入社。デジタル部門を経て、2006年トステム労働組合 中央副書記長(専従)に就任。2012年(株)LIXIL発足により新たに結成したLIXIL労働組合 中央副書記長、中央書記長を歴任し、2022年10月より現職。5単組、約13,000人で構成するLIXILグループ労働組合協議会 議長、労働組合の福利厚生を担うLIXILスマイルクラブ 理事長を兼務。

#### 【コーディネーター】



(独)労働政策研究・研修機構 理事長

藤村 博之氏

京都大学博士(経済学)。京都大学助手、滋賀大学助教授、教授、1997年に法政大学経営学部教授、2004年同大学大学院イノベーション・マネジメント研究科教授を経て、2023年4月から現職。専門は労使関係論、人材育成論。著書に『考える力を高めるキャリアデザイン入門』(編著、2021年)、『新しい人事労務管理[第7版]』(共著、2023年)、などがある。2019年から中央最低賃金審議会会長を務めている。

11:30 - 12:20

昼食



12:20 - 14:20

**第2討議 「挑戦企業の躍動」～独自経営が創り出す新たな価値～**

地域に活動基盤を置きながら、新しい製品・サービスの開発や市場開拓、人材育成といった経営の各側面において独自の発想による戦略構築と実践によって競争優位を確立し、成長を続ける企業が多くみられる。本討議では、このような企業のトップを招き、それぞれの経営に対する思いや経営戦略についてお話しいただくことで、独創性が生み出す価値と、それを活かす戦略について考える。

【座長】 関西生産性本部 会長

大坪 清

(レンゴー㈱ 代表取締役会長兼CEO)

## 【パネリスト】

浅野燃系(株) 代表取締役社長

浅野 雅己氏



1960年岐阜県安八町出身。福島大学教育学部卒。4年間の教職を経て浅野燃系に入社、1995年代表取締役に就任。2017年より経済産業省「繊維の将来を考える会」のメンバーとしてプロジェクトに参画する中、経済産業省より福島県双葉郡への工場進出の打診を受け、双葉町進出を決意。2023年4月双葉事業所「フタバスーパーゼロミル」グランドオープン。2023年3月復興庁復興推進委員会委員を拝命。

**企業紹介** 1967年、紡績会社の下請けとして「浅野燃系」創業。順調に売上を伸ばしていくも、2000年代に入り外国製品のあおりを受け廃業寸前に追い込まれる。そんな中、下請けからの脱却を目指し、試行錯誤の末生み出した開発系「SUPER ZERO」を用いたタオル「エアーかおる」が累計出荷枚数1,700万枚を超えるまでになる。2013年 第5回ものづくり日本大賞「経済産業大臣賞」など受賞。岐阜、東京(南青山、2024年2月 SUPER ZERO Lab オープン)、福島(双葉、2023年4月 事業所オープン)の3拠点からSUPER ZEROを国内外に発信中。

(株)オーディオストック 代表取締役社長

西尾周一郎氏



1982年岡山県生まれ。幼少期からエレキトーンを習い始め、学生時代はバンド活動や音楽制作に没頭した。岡山大学在学中に「音楽×IT」をテーマに(株)オーディオストックを設立。主力事業である「Audiostock」では、映像制作者に向けてBGMや効果音をサブスクリプション形式で提供し、TikTokなどとも業務提携を実現。音楽家にとっては制作した作品で収益を得る場を提供している。

**企業紹介** 「クリエイターがもっと活躍できる世界に」をビジョンとして、世界最大級のロイヤリティフリーのストックミュージックサービス「Audiostock」等、ミュージシャンの収益化と動画クリエイターの制作に役立つサービスを展開。2022年12月には、革新的な優れたサービスを表彰する「日本サービス大賞」において「総務大臣賞」を受賞。テクノロジーを活用し、クリエイターの持続的な創作活動の支援を行っている。

(株)Lib Work 代表取締役社長

瀬口 力氏



熊本県山鹿市出身、1973年生まれ。熊本大学法学部卒。熊本大学大学院法学研究科修了。同大学院在学中に有限会社瀬口工務店(現・(株)Lib Work)を営んでいた父の跡を継ぎ、同社の代表取締役に就任する。2023年3月「2代目工務店社長の住宅イノベーション」を出版。

**企業紹介** 「サステナブル&テクノロジーで住まいにイノベーションを起こす」というミッションの実現に向けて、独自のウェブサイトやYouTubeチャンネルの開設など住宅ビジネスのプラットフォームを提供。「無印良品」や「アフタヌーンティー」、「ニコアンド」などの異業種コラボした家づくりをはじめ、全国の工務店向けサブスクリプション型事業として、新築住宅プランの検索システム「マイホームロボ」の開発を行っている。さらに、近年は3Dプリンターハウスの研究開発を進めており、持続可能な未来に向けた取り組みを行っている。2019年6月東証マザーズ(現グロス)上場。

## 【コーディネーター】

(株)国際社会経済研究所 理事長

藤沢 久美氏



国内外の投資運用会社勤務を経て、1995年に日本初の投資信託評価会社を起業。1999年、同社を世界的格付会社スタンダード&プアーズに売却。2000年にシンクタンク・ソフィアバンクの設立に参画。2007年に、世界経済フォーラムより「ヤング・グローバル・リーダー」に選出され、世界40か国以上を訪問。政府各省の審議委員、日本証券業協会などの公益理事他の公職、世界的課題に取り組むNPOの理事、しずおかFGなど上場企業の社外取締役等も兼務。2022年4月、NECグループの独立シンクタンク国際社会経済研究所理事長に就任。

14:20 - 14:35

休憩

14:35 - 15:35

**特別講演 「先を読み、大局を見極め、道を切り拓く～藤井八冠の活躍とAIとの共存～」**

日本将棋連盟棋士 十七世名人

谷川 浩司氏



1962年4月6日、神戸市出身。5歳で将棋を覚える。73年4月、5級で若松政和八段に入門。76年12月、四段。82年4月、八段。83年6月、当時最年少の21歳で名人位を獲得。84年4月、九段。97年6月、二度目の名人復位、通算5期で十七世名人の資格を得る。02年7月、公式戦通算1000勝。18年10月、公式戦通算1300勝を達成。竜王4、名人5など、タイトル獲得数は計27。棋戦優勝は22。12年12月より17年1月まで、日本将棋連盟会長。14年、紫綬褒章受章。22年5月、十七世名人を襲位。著書は「谷川浩司全集」「谷川流寄せの法則」「光速の詰将棋」「詰将棋作品集・月下推敲」「集中力」「構想力」「常識外の一手」「中学生棋士」「藤井聡太論 将棋の未来」「藤井聡太はどこまで強くなるのか 名人への道」など多数。

15:35 - 15:45

閉会挨拶 九州生産性本部 会長

酒見 俊夫

(西部ガスホールディングス㈱ 取締役相談役)

# ご参加にあたってのご案内 開催要領

とき 2024.7.25 (木) \_ 26 (金)

ところ JRホテルクレメント高松 3階「飛天」

対象 経営トップ・経営幹部、労働組合幹部、学識者、関係官公庁幹部

参加費 (規定料金) 経営側単独でのご参加の場合 1人につき **51,700円** (税込)  
労働側単独でのご参加の場合 1人につき **30,800円** (税込)  
労使ペアでのご参加の場合 1組につき **79,200円** (税込)  
(基本配分 経営側49,500円 労働側29,700円)

(注)・いずれも参加者交流パーティー代、2日目昼食代を含みます。  
・労使ペアでお申込みの場合、ペアにならなかった人数分は、単独の各規定料金を適用いたします。

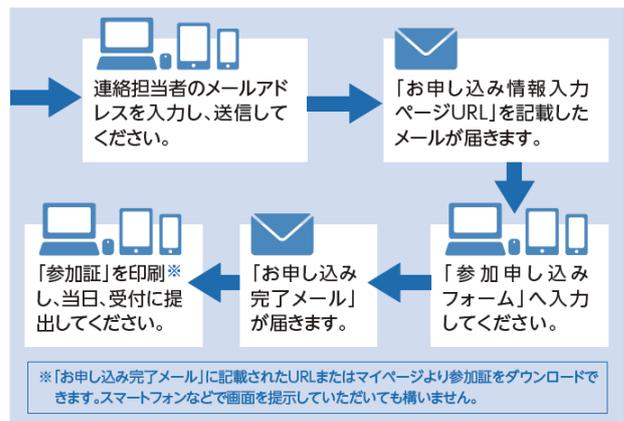
お申し込み方法 四国生産性本部のHPよりお申し込みください。  
お申し込み内容の確認、変更はマイページからお願いいたします。  
HP: <https://www.spc21.jp/>

四国生産性本部 検索



お申し込み締切日 \_ 2024年7月11日(木)

## お申し込みの流れ



## その他

- 7月上旬を目途に、参加費の請求書をご送付いたします。
  - 7月18日(木)以降の取消につきましては、参加費の払戻しは致しかねますので、代理の方のご参加をお願いします。
  - 会議資料につきましては、1週間前を目途にダウンロードページをメールでご案内いたします。
  - 登壇者の都合などにより、日程・時間・内容並びに開催形態の変更をさせていただく場合がございますので、予めご了承ください。
  - 講演の録画、録音、会議資料記載事項の無断転載を固くお断りいたします。
- その様な行為が発覚いたしました場合、事務局より削除を要請し、損害賠償を請求させていただきます。

## 個人情報の取扱い

- 参加申し込みによりご提供いただいた個人情報は、裏表紙の各本部の個人情報保護方針に基づき、安全に管理し、保護の徹底に努めます。なお、裏表紙の各本部の個人情報保護方針の内容については、裏表紙の各本部ホームページをご参照願います。参加されるご本人、ご連絡担当者の皆様におかれましては、内容をご確認、ご理解の上、お申し込みいただきますようお願いいたします。
- 個人情報の開示、訂正、削除については、窓口までお問合せください。
- 本案内記載事項の無断転載をお断りします。

# 生産性の三原則

## 雇用の維持・拡大

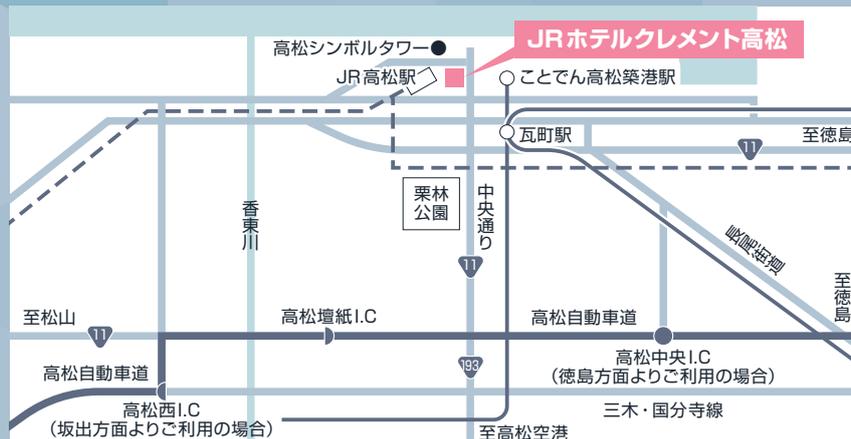
生産性の向上は、究極において雇用に拡大するものであるが、過渡的な過剰人員に対しては、国民経済的な観点に立って能う限り配置転換その他により、失業を防止するよう官民協力して適切な措置を講ずるものとする。

## 労使の協力と協議

生産性向上のための具体的な方法については、各企業の実情に即し、労使が協力してこれを研究し、協議するものとする。

## 成果の公正配分

生産性向上の諸成果は、経営者、労働者および消費者に、国民経済の実情に応じて公正に配分されるものとする。



**会場** JRホテルクレメント高松  
〒760-0011 高松市浜ノ町1-1 TEL (087) 811-1111

**飛行機でお越しの方**  
高松空港から乗り換え不要のリムジンバスが運行しています。  
※ホテル正面玄関には高松空港発リムジンバスのバス停がございます。  
※往路 高松空港→バス停「JRホテルクレメント高松」は、終点「高松駅」の1つ前となります。

**電車及び長距離バスでお越しの方**  
JR高松駅、ことடன்高松築港駅及び、バスターミナルに隣接しています。

**四国生産性本部** [担当：鷹尾・宮崎・富田] tel 087-887-0512 fax 087-851-4270 〒760-0033 高松市丸の内2-5 ヨンデンビル4階

- 中部地区 - **中部生産性本部** [担当：高橋・吉村] tel 052-221-1261 fax 052-221-1265 〒460-0003 名古屋市中区錦2-15-15 豊島ビル11階
- 関西地区 - **関西生産性本部** [担当：芝原・安丸] tel 06-6444-6464 fax 06-6444-6450 〒530-6691 大阪市北区中之島6-2-27 中之島センタービル28階
- 中国地区 - **中国生産性本部** [担当：圓山・的野] tel 082-242-7972 fax 082-242-7973 〒730-0041 広島市中区小町4-33 中電ビル2号館4階
- 九州地区 - **九州生産性本部** [担当：中尾・池野] tel 092-771-6481 fax 092-771-6490 〒810-0004 福岡市中央区渡辺通2-1-82 電気ビル共創館6階